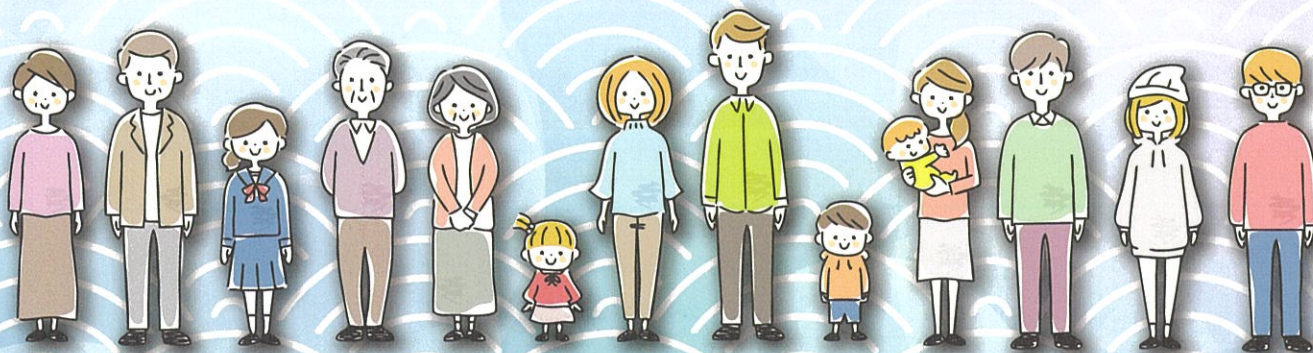


鼓ヶ浦地区



地域計画

2024～2027



鼓ヶ浦地区まちづくり協議会

2024年3月



鼓ヶ浦地区まちづくり協議会

はじめに

まちづくり協議会は、2020年3月に鈴鹿市によって認定され、2020年度から2023年度の4カ年間計画を作成し、地域の皆様に経緯とその内容を各自治会から広報を行い活動中です。

ところが、ご承知のとおりコロナ禍により大半の活動計画及び地域行事が中止となってしまいました。そのような中でも多くの方々の努力により”協働”が実を結び、新たな顔見知りづくり、地域行事などの復活に、まちづくり協議会として成果を上げましたが多くの計画は残念な結果です。

新たな4カ年計画を作るにあたり、まちづくり協議会の役割などを盛り込むと同時にこれまでの成果と反省を十分に考え、ここに地域計画を作成しました。

誰もが住みよい鼓ヶ浦地区にするためには多くの課題があると思いますが、まずは一つ一つ確実にやって行くことが大切だと思っています。

皆様が主役です。

ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

鼓ヶ浦地区まちづくり協議会
会長 巻 重 雄

地域計画とは

地域計画は、まちづくり協議会が主体となって策定し、地域住民の合意形成が図られた計画で総合計画と一体的に推進する計画として位置づけます。

地域計画は、今後、鼓ヶ浦地区のまちづくりを推進していくための指針となるものであり、2024年度から2027年度の4年間で、地域と行政とが協働して実施していくための計画です。

2024年度～2027年度 地域計画

地域の将来像



地域内の関係機関・団体が連携を持ち、住民の理解と協力を得て連帯感のある安全・安心で住みよいまち鼓ヶ浦。

鼓ヶ浦地区の地域づくり基本目標



鼓ヶ浦地区では、3つの専門部会を設けて、地域住民が住みやすいまちを目指して取り組んでいきます。

上記に加え防災意識を高める取り組みも取り入れていきます。

活動方針



助け合いの輪を広げる部会

高齢者生活支援活動を定着させ『思いやりのまち 鼓ヶ浦』を目指します。

健康寿命アップを目指す部会

地域の健康寿命を延ばす取り組みについて検討し『元気なまち 鼓ヶ浦』を目指します。

地域の絆を深める部会

住民相互の絆を深めるように、色んな行事を開催し『お互いが気楽に付き合いができる』まちを目指します。



鼓ヶ浦地区まちづくり協議会 部会の取り組み

助け合いの輪を広げる部会

助け合える仕組みづくりを目指します

鼓ヶ浦地区内で「本当に困っている人」と「支援できる人」が「気軽に助けたり、助けられたり、お互い様」の精神で、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちにしていける。

✿ 具体的な取り組み予定 ✿

- 生き生きネット鼓ヶ浦(高齢者生活支援活動)の立上げ
- 利用会員、支援会員の増員
- より使いやすい仕組みに改善継続

健康寿命アップを目指す部会

健康寿命の延伸を目指します

災害時に避難できる体づくりや、地域で笑顔で交流できる体づくりのための取り組みを行います。健康状態と要介護状態の中間状態である「フレイル」状態にならないように、現在の自分の体について知り、維持するための学習・運動の機会を作ります。

✿ 具体的な取り組み予定 ✿

- フレイルチェックの実施
- フレイル予防講習会

地域の絆を深める部会

地域コミュニケーションの活性化を目指します

人と人とのつながりが感じられる、住んで良かったと思える鼓ヶ浦にする取り組みを行います。そのために、地域の皆さんの声を聞きながら地域全体で集える行事を企画及び支援していきます。

✿ 具体的な取り組み予定 ✿

- 夏祭りの充実
- ロゲイニングの実施



上記の方針に基づいて、鼓ヶ浦地区は住みよいまちづくりに取り組みます。
ぜひ皆様のご協力をお願いいたします!

● 鼓ヶ浦地区について ●

〔地名の由来〕打ち寄せる波音が「鼓を打つ音」に聞こえたことからついたと云われています。

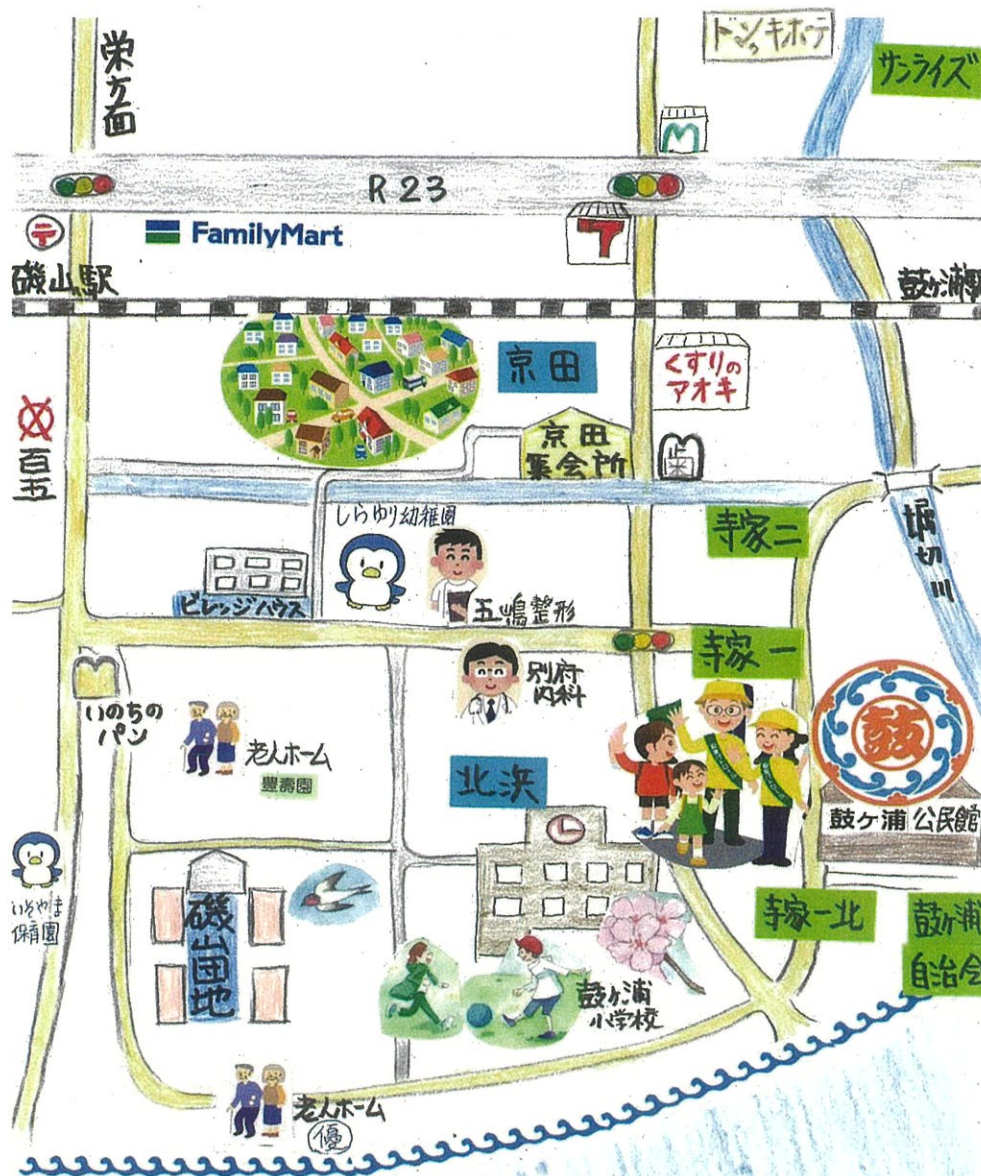
〔世帯数〕

1,895 世帯

〔人口〕

3,924 人

(令和5年9月末)



鼓ヶ浦地区の人口推計

人 口 (令和5年9月末)

鼓ヶ浦地区 人口 3,924人 世帯数 1,895世帯

人口推計 (単位/人)

年少人口 生産人口 老年人口 合計人口



※令和2年までは住民基本台帳による

※令和12年からは全国小地域別将来人口推計システム(作成者 青山学院大学 井上 孝氏)

全国小地域別将来人口推計システムURL: <http://arcg.is/1lqc6qN>

鼓ヶ浦地区の防災マップを確認しましょう

海と川に囲まれた鼓ヶ浦地区は、津波や浸水の危険があることが行政から発表されています。自分と家族の命を守るために、今一度、防災マップを確認しましょう。

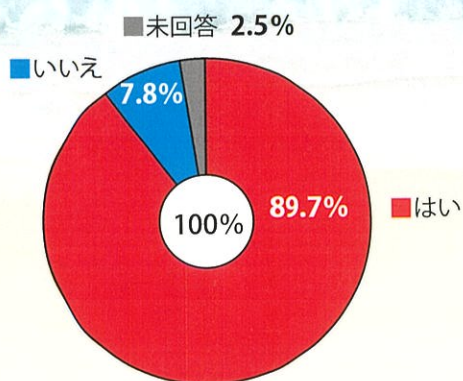
防災マップは、鈴鹿市のホームページから確認することができます。

URL: <https://www.city.suzuka.lg.jp/>

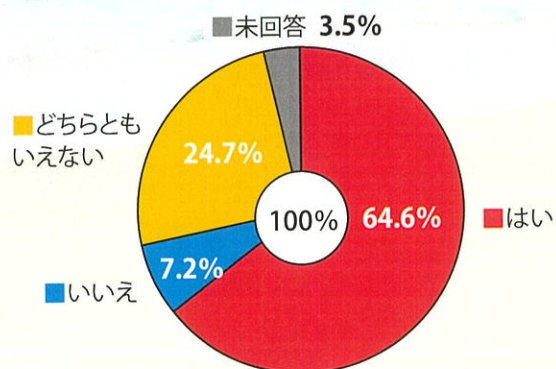


住民の意識(2020年アンケート結果より)

一人で、または家族の手助けを得て近くの丈夫な高い場所に避難できますか？

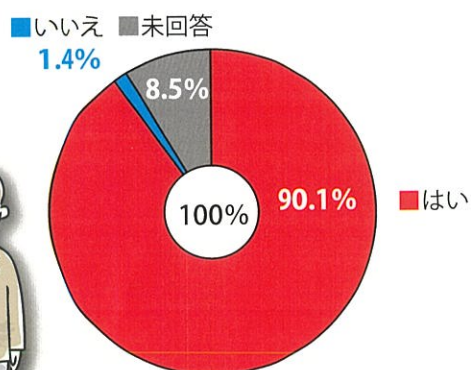


避難するときに時間的余裕があれば、困っている人を助けていいと思っていますか？

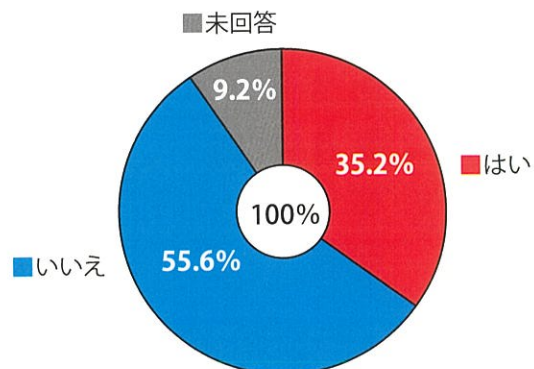


多くの人が避難できると回答された一方で、避難することが難しいと答えた方もいました。

老後、生きている間は自分の足で歩き、自分のことは自分でやりたいと思っていますか？

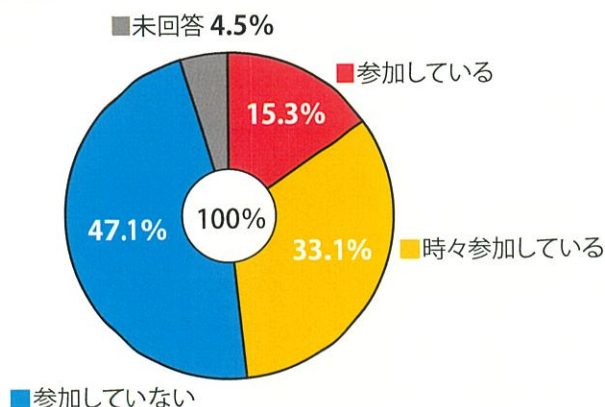


今現在、身体やこころの衰えを不安に感じていますか？

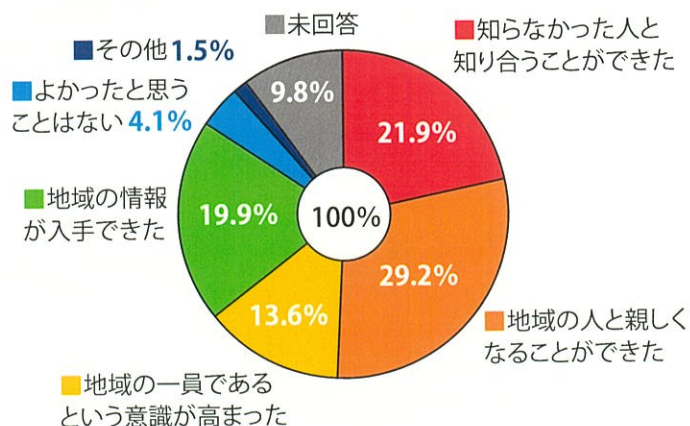


90%を超える人が自分のことは自分でやりたいと考えている一方、35%の人が身体やこころの衰えを感じています。

地域の行事に参加していますか？



地域の行事に参加してよかったことは何ですか？



約半数の方が地域行事に参加していただいています。
行事に参加することにより、地域の絆が深まることが分かります。

● 住民の意識(2020年アンケート結果より) ●



鼓ヶ浦のいいところ

- 健康に対する意識が高い方が多い
- 家族の中で災害時の避難場所を共有している方が多い
- 助け合いの意識がある方が多い
- ウミガメが来る砂浜がある



鼓ヶ浦の課題

- 津波や川の氾濫の危険がある
- 災害時の避難場所が遠い(稲生小学校・御座池公園)
- 地震と水害で避難場所が違うために分かりづらい
- 階段や細い道が多い
- 少子高齢率化率が高い
- 空き家が多い
- 住民によって防災意識にばらつきがある
- 昔より、地域のつながりが希薄になっている
- 昔より、地域のふれあいが少ない

Tsudumigaura



発行／



鼓ヶ浦地区まちづくり協議会

〒510-0254 鈴鹿市寺家1丁目11番15号(鼓ヶ浦公民館内)